

平成26年度

新体力テスト実施要項

長野県教育委員会事務局スポーツ課

1 調査の目的

県下の児童生徒の体力・運動能力の実態を把握し、今後の体育指導の改善及び基礎体力養成の資料とする。

2 調査の対象

- | | | |
|----------|------------|-----|
| (1) 小学校 | 1～6学年の男女児童 | 60校 |
| (2) 中学校 | 1～3学年の男女生徒 | 40校 |
| (3) 高等学校 | 1～3学年の男女生徒 | 12校 |

総計 112校

3 調査協力校の抽出方法

(1) 調査協力校の抽出

- ① 地域等を配慮して抽出する。
- ② 原則として、小学校は平成20年度、中学校は平成22年度以降に協力校指定を受けていない学校を選定する。
- ③ 高等学校にあつては、以前の順番を考慮して依頼する。

4 各校における提出人数

各学校における提出調査人数は、原則として各学年男女全員とする。ただし、事情により全員提出できない場合は、相談に応じる。

5 調査実施の期間

平成26年5月～9月

6 調査の内容と方法

新体力テストおよび生活実態調査

(1) テスト項目

- ① 小学校1年～6年（6歳～11歳対象）8項目

	項 目		項 目
1	握 力	5	20mシャトルランテスト
2	上体起こし	6	50m走
3	長座体前屈	7	立ち幅とび
4	反復横とび	8	ソフトボール投げ

② 中学校1年～高等学校3年（12歳～17歳対象）8項目

	項 目		項 目
1	握 力	5	20mシャトルランテスト又は、持久走のどちらかを選択
2	上体起こし	6	50m走
3	長座体前屈	7	立ち幅とび
4	反復横とび	8	ハンドボール投げ

(2) 実施について

文部科学省スポーツ・青少年局から示されている「新体力テスト実施要領」により実施する。

(留意事項)

- ① 事前に測定の意味や方法を十分理解させ、実力が十分発揮できるように指導をする。
- ② 反復横とびのラインの間隔は小学生・中学生・高校生とも1mとする。
- ③ ソフトボール投げのボールは1号、ハンドボール投げのボールは2号を使用する。
- ④ 測定器具については、握力計の精度について留意する。

7 その他

- (1) 実施した体力テストデータは、9月26日(金)までに提出する。(小・中学校は市町村教育委員会経由、高等学校はスポーツ課へ提出)なお、26年度用体力テスト記録票は4月中旬に各校へ送付予定。
- (2) 本調査は、長野県教育委員会が体育指導の改善及び基礎体力向上に役立てるため、昭和41年度より実施してきたもので、文部科学省が平成20年度より始めた、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(小学校5年生と中学校2年生対象)とは異なる調査であるが、本調査によって得られた新体力テストデータは「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」に活用できる。なお、「平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」については、原則全小・中学校当該学年が対象となっている。